

登録コード	TSB22600	開講年度	2026				
授業科目	光化学演習					担当教員	錦織 広昌 他
英文授業名	Photochemistry					副担当	影島 洋介
単位数	2	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	物質化学分野1,2年生
講義室				授業形態	演習	備考	
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標	【授業で得られる「学位授与の方針」要素】					⇔	【授業の達成目標】
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ, 2 4 TSカリ, 2 3 TSカリ					⇔	工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための光化学に関する幅広い見識と健全な倫理観をもち、関連の研究を客観的に評価することができるようになる。
	【専攻】工学分野の研究者・技術者として科学・技術を発展させるための幅広い見識と健全な倫理観						
	2 6 TSカリ, 2 5 TSカリ						
	【専攻】環境調和社会、知識基盤社会を多様に支える工学分野の高度な専門知識と実践的技術力						
(2)授業の概要	受講者各自の修士研究に関連した物理化学変化・現象についてプレゼンテーションとディスカッションを行い、光物理化学および光電気化学的視点から研究成果をレポートにまとめる。プレゼンテーションは受講者のリレー式で行う。						
(3)授業計画	第1回（前期5時間分）：ガイダンス、光化学基礎演習および解説 第2回（前期5時間分）：光物理化学に関する文献調査演習 第3回（前期5時間分）：光物理化学に関する英語基礎学術論文輪講および解説 第4回（前期5時間分）：光物理化学に関するプレゼンテーション演習とディスカッション 第5回（後期5時間分）：光電気化学に関する文献調査演習 第6回（後期5時間分）：光電気化学に関するプレゼンテーション演習とディスカッション 第7回（後期5時間分）：光電気化学に関する英語基礎学術論文輪講および解説 第8回（後期5時間分）：最終プレゼンテーション・ディスカッション						
(4)成績評価の方法	成績の評価はプレゼンテーションとディスカッションの能力およびレポートにより行う。90点以上を秀、89－80点を優、79－70点を良、69－60点を可とする。						
(5)成績評価の基準	プレゼンテーションにおいて研究内容が光物理化学および光電気化学的視点から明確に表現できていれば「水準にある」。研究の要点や問題点を十分に把握していれば「やや上にある」。その問題に対して既存の学説による解決法を適切に把握できていれば「かなり上にある」。その上で自分の見解を提示し、積極的にディスカッションができれば「卓越している」。						
(6)事前事後学習の内容	パワーポイントを使った研究紹介が自身の言葉でわかりやすくできるように、周辺の研究分野の理解も含めて十分に準備をしておく。						
(7)履修上の注意	光化学Ⅰ（井上晴夫・高木克彦・佐々木政子・朴鐘震 著、丸善）の内容を理解していること。学部で光化学の単位を修得していることが望ましい。						
(8)質問,相談への対応	メールにて受け付ける。アドレス：nishiki@shinshu-u.ac.jp						
(9)その他							
【教科書】	指定しない						
【参考書】	指定しない						